

各位

会 社 名 株式会社フォーハル・リアルストレート
 代表者名 代表取締役社長 石川 貴
 (JASDAQ・コード9423)
 問合せ先 取締役管理本部長 早川 慎一郎
 (TEL03-5468-6902)

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年3月期第2四半期において、下記のとおり特別損失を計上いたしますのでその概要をお知らせするとともに、平成21年8月10日に公表いたしました平成22年3月期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社は、当第2四半期会計期間におきまして、前期末より引き続き実施しております管理コスト構造の見直しの一環として、事務所の移転に伴う費用1,542千円及び事業再編に伴う費用4,263千円を計上する予定であります。

2. 業績予想の修正

(1) 平成22年3月期第2四半期累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）（単位：千円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり純利益
前回発表予想（A）	320,000	0	△8,000	△8,000	△55円74銭
今回発表予想（B）	301,878	2,049	2,210	△2,474	△17円24銭
増減額（B－A）	△18,122	2,049	10,210	5,526	—
増減率	△5.7%	—	—	—	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成21年3月期第2四半期）	306,980	△42,506	△43,103	16,716	404円75銭

(2) 平成22年3月期通期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）（単位：千円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり純利益
前回発表予想（A）	680,000	10,000	2,000	2,000	13円93銭
今回発表予想（B）	680,000	10,000	10,000	5,000	34円84銭
増減額（B－A）	—	—	8,000	3,000	—
増減率	—	—	400%	150%	—
（ご参考）前期実績 （平成21年3月期）	577,372	△124,071	△128,229	△142,745	△2,529円86銭

(3) 修正の理由

当第2四半期累計会計期間において、当初計画しておりました営業社員の確保ができなかったことから、売上高は301,878千円（前回業績予想比5.7%減）となる見込みであります。一方、諸費用の削減に取り組んだこと等による費用の圧縮効果から、営業利益は2,049千円（前回業績予想 営業利益0千円）となり、また当初予想時に営業外費用に折り込んでおりました事業再編に伴う費用4,263千円を特別損失として計上する予定であることから、経常利益は2,210千円（前回業績予想 経常損失8,000千円）、四半期純損失は2,474千円（前回業績予想 8,000千円）とそれぞれ大幅に改善する見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、当第3四半期会計期間以降の見通しを基本的に据え置くものの、当第3四半期会計期間における営業社員の確保が順調に推移していることから、売上高につきましては前回予想を変更しておりません。また、当第2四半期累計期間までの損益の改善がみられるものの、第3四半期会計期間以降に経費の発生が見込まれることから、営業利益につきましては前回予想を変更しておりません。経常利益及び当期純利益につきましては、当第2四半期累計期間までの損益の改善分を折り込み、経常利益につきましては2,000千円から10,000千円へ、当期純利益につきましては2,000千円から5,000千円へ、それぞれ修正するものであります。

以上